

子育て支援に関するアンケート調査結果について

子ども・子育て計画担当課

葛飾区子ども・若者総合計画（素案）への反映

現行の第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画実施状況を確認するため、葛飾区子育て支援に関するアンケート調査(資料4-1)を実施している。

令和3年度から令和6年度までの調査結果を基に、経年推移から見出した課題に対して、方向性を示すとともに、その課題に対応する施策を策定中の子ども・若者総合計画に位置付ける。

【調査結果を踏まえた課題（抜粋）】

各年の調査回答から肯定意見(「そう思う」「ややそう思う」の合計)の推移を検証し、①肯定意見が3割未満、又は、②肯定意見が減少傾向にあるもので直近の回答が3割を下回っている設問に着目し、抜粋した。

なお、主な自由意見は、令和6年度調査から関連する回答を掲載した。

1 設問（3）延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。 (P. 6)

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合(%)	36.16	34.17	31.12	28.35

2) 主な自由意見

- ・延長保育について、条件付きでもいいので上限を設けずに利用できるようにしてほしいです。
- ・病児保育を充実していただけるとよいです。
- ・各施設に病児保育が存在していれば共働き家庭の負担が少なくなると思います。職場の理解が低い中、子どもの体調不良に対応できず困る場面が多いです。もう少し病児保育の利用ハードルが下がると助かります。

3) 課題に対する主な方向性

- ・少子化の進行や保育需要の増加に対応できるよう、地域の保育需要と保育定員の均衡を保ち、年間を通して利用しやすい保育環境を実現します。
- ・残業や日曜・祝日など保護者が仕事等の理由で子どもの保育が必要な場合に、夜間や休日等の保育を実施します。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針1 施策5 仕事と子育ての両立支援

2 設問（４）一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。（P. 6）

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合(%)	25.93	25.34	27.98	27.41

2) 主な自由意見

- ・一時保育の受け入れ時間が限られており、枠も一杯なことも多いため、その点の解消ができればありがたいです。
- ・ベビーシッターの助成があったおかげで、妊娠中の自宅安静や産後の回復ができました。

3) 課題に対する主な方向性

- ・子育て家庭の置かれている状況に対応した家事支援や一時預かり事業を実施し、保護者の負担軽減を図ります。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針1 施策4 子育て家庭への総合的支援

3 設問（11）悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。（P. 11）

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合(%)	22.22	18.61	21.43	18.82

2) 主な自由意見

子どもや若者が気軽に相談できたり、立ち寄れる居場所がたくさんできるといいなと感じます。

3) 課題に対する主な方向性

- ・保護者の子育ての不安や悩みなどを解消するため、情報提供や相談支援体制の充実を図り、親の孤立や虐待を予防します。
- ・複雑化・複合化した課題を抱える世帯や制度の狭間にある若者など、支援を必要とする方に対して、庁内各部署や地域の支援関係機関が連携し、誰一人取り残されない包括的な支援体制を強化します。
- ・対人関係に強い苦手意識を持ち、社会参加に困難さを感じている若者が気軽に相談できる体制を整備するとともに、社会参加に向けた準備活動を通して就労に向けた取組を支援します。
- ・子ども・若者を地域全体で支援していくために、区と地域活動団体が相互の活動を理解し、困難を抱える子ども・若者を発見した際に、円滑に連携ができるように支援体制を整えます。

5 設問 (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。(P. 16)

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合 (%)	27.19	26.39	22.41	22.12

2) 主な自由意見

犯罪や事故なども多く、1人で留守番させるのが不安です。

3) 課題に対する主な方向性

- ・虐待を未然に防ぐためにも、子ども自身や保護者、教育関係者などが子どもの権利についての理解を深める必要があります。
- ・日頃の巡回点検や地域連携を通じて、事故や犯罪から子どもたちを守る取組を行います。
- ・非行や犯罪防止のために、薬物乱用防止の周知活動を行います。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針4 施策1 子どもの権利の保障
施策3 子どもの安全の確保
施策4 非行・犯罪防止への支援

6 設問 (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。(P. 20)

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合 (%)	16.67	13.99	16.44	14.59

2) 主な自由意見

特になし

3) 課題に対する主な方向性

野外活動体験の機会を提供し、様々な年齢の子どもや大人と交流することを通じて、豊かな人格形成を図ります。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針2 施策1 成長に応じた支援

7 設問 (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。(P. 21)

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合(%)	21.83	19.45	25.24	21.88

2) 主な自由意見

- ・近くの児童館でもっと子育て講座が開催されると嬉しいです。
- ・コロナの影響で子育て支援も中々受けられず、外出も少なく過ごして来ました。これからは区のイベントなど色々な活動に参加したいと思うので、子ども向けのイベントを企画していただけると嬉しいです。

3) 課題に対する主な方向性

地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育て家庭の不安感等を軽減し、子どもの健やかな育ちを支援します。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針1 施策4 子育て家庭への総合的な支援

8 設問 (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。(P. 26)

1) 経年推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
肯定意見割合(%)	27.58	25.34	26.32	24.47

2) 主な自由意見

- ・発達障害がある子どもに対しても、検査などの機会がありますが、その後のサポートが親身には感じられませんでした。
- ・インクルーシブ教育の推進のため、物心つかないうちから多様性を知り、互いに学び合い、尊重し合う環境をつくるのが大切ではないかと思います。

3) 課題に対する主な方向性

- ・発達が心配される子どもや発達に課題のある子どもが、身近な相談機関を経て、早期に専門的な支援を受けられるよう関係機関の連携体制を構築します。
- ・施設等から一人暮らしへの移行を希望する障害がある方の地域生活を支援するため、自立生活援助事業者の整備・運営支援を検討します。また、区や民間団体が実施する事業やイベントを通して、区民に障害のある方との関わり方や障害への理解を深めるよう広く働きかけ、障害のある方が希望する活動に積極的に参加できる環境づくりを進めます。

4) 課題に対応して、子ども・若者総合計画に方向性を位置付けた施策

- ・基本方針3 施策1 障害等に関わる困難への支援